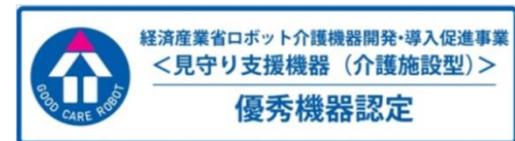
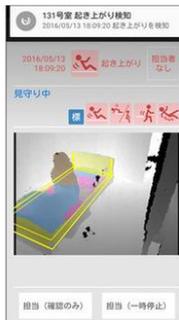


# Neos+Care新モデルのご紹介と、 介護ロボット関連の補助金に関するお知らせ

高松帝酸株式会社





令和2年11月発売開始

## 見守りシステム ネオスケア 新モデル登場

### ◆最新センサーを採用！部屋全体が見渡せます！

従来機との面積比 2.5倍



従来センサーイメージ



枠線：旧型の検知範囲 (イメージ)

従来のセンサーでは、検出が難しかったトイレやドアの前での動作、居室の椅子に座っている様子を画像で確認していただけました。これにより、居室内で発生する全ての危険リスクの把握し、タイムリーな対応を行っていただけます。

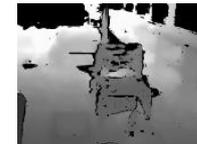
### ◆「うずくまり」「転倒」検知を実装

ベッド上の危険につながる動作だけでなく、センサー視野角内で発生した異常「うずくまり」「転倒」についても検知、通知を行います。



### ◆環境に強い 夜間、昼間 (直射日光)

就寝時の真っ暗な環境はもちろんのこと、直射日光が入る昼間も外光の影響を受けることなく、危険を通知します。



## 令和2年度補正予算により介護ロボットの導入支援が拡充予定



令和2年度 厚生労働省補正予算案(参考資料)より

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000621170.pdf>

令和2年度から以下の拡充を行う

ネットワーク工事費用

- 見守りセンサーの導入に伴う通信環境整備に係る補助の新設  
(1事業所あたり上限750万円。補助率は都道府県の裁量により設定)
- 1事業所に対する補助限度台数を利用定員の1割から必要台数  
(制限の撤廃)  
(1機器につき上限30万円。補助率は都道府県の裁量により設定)

### 【重要】

県の令和2年介護ロボット導入支援については未定です

令和2年度の支援内容については、県庁の公表をお待ちください

## 補助金を利用した場合の費用シュミレーション例：

### オンプレサーバモデル

※ 令和2年発売の新モデル価格

	数量	合計(定価)
ネオスケア本体	5	2,140,000
サーバPC	1	470,000
モバイル端末	2	88,000
ソフトウェア/設定・設置費	-	722,000
通信環境整備費		3,000,000
小計		6,420,000
介護ロボット導入補助	<b>施設負担</b>	<b>-1,500,000</b>
通信環境整備補助	<b>- 47%</b>	<b>-1,500,000</b>
合計		3,420,000

### サーバレスモデル

※ 令和2年発売の新モデル価格

	数量	合計(定価)
ネオスケア本体	5	2,140,000
本体Wi-Fiキット	5	375,000
モバイル端末	2	88,000
設定・設置費	-	152,000
通信環境整備費		3,000,000
小計		5,755,000
介護ロボット導入補助	<b>施設負担</b>	<b>-1,377,500</b>
通信環境整備補助	<b>- 50%</b>	<b>-1,500,000</b>
合計		2,877,500

**【重要】** 上記、補助金は未確定情報です  
令和2年度の支援内容については、県庁の公表をお待ちください